

広島が生んだ近代の科学史家たち

講師：川和田 晶子（科学史家）

全7回 / 定員30名 公開講義 500円

講座 10,000円（資料代含む）学生 5,000円

木曜日 18:30 ~ 20:00

★講座の趣旨

昭和戦前期から高度経済成長期前までの日本で、医学、数学と哲学の歴史分野の中で活躍した、広島出身の富士川游、三上義夫、三枝博音ら、三人の学者の人生と業績について、わかりやすくお話ししたいと思います。郷里の生んだ三名の偉人たちの学者魂に広島のに根ざした近代日本文化の真髓を学び取りましょう。



富士川游



三上義夫



三枝博音

★講座の内容

公開講義	10月19日	広島における近代の科学史家たちを発掘する意義
第1講	11月2日	富士川游 ① 安佐南区長楽寺出身の医史学者
第2講	11月16日	富士川游 ② 星野良悦製作『身幹儀』(星野木骨)の研究について
第3講	11月30日	三上義夫 ① 安芸高田市甲立出身の数学史学者
第4講	12月14日	三上義夫 ② 『文化史上より見たる日本の数学』を読む
第5講	1月11日	三枝博音 ① 北広島町本地出身の哲学者 その人生を振り返る
第6講	1月25日	三枝博音 ② 『日本の思想文化』を読む

講師紹介：川和田 晶子（かわわだ あきこ）

兵庫県生まれ。京都大学大学院人間・環境学研究科文化・地域環境学専攻博士後期課程研究指導認定退学後、国立民族学博物館勤務を経て、広島大学図書館研究開発室、広島大学医学部附属医学教育センターに勤務した。専門は、書誌学からみた近世近代の日本科学史で、主に天文暦学史と医学史分野の研究を行なっている。著書：『望遠鏡以前の天文学』（共訳、恒星社厚生閣）。趣味はアロマセラピー、ハーブクラフトなど。

※ 受講をご希望の方は、講座名、①お名前、②連絡先住所をご記入の上、E-Mail もしくは FAX にてお申込みください。

コミュニティ・アカデミー上幟 広島市中区上幟町 10-15-201 畠田ビル 2F

TEL&FAX : 082-225-8103 E-Mail : c.a.kaminobori@outlook.jp